

無料

小学生向け 伝統文化体験教室

千利休の茶の心を 知る・感じる・味わう！茶道体験

5日連続受講者には
お稽古セット プレゼント！

2026年 1月 5日～9日
(連続受講)

場所：恵庭市 大町会館



時間

1月5日	14:00-15:00
1月6日	11:00-12:00 13:00-14:00
1月7日	11:00-12:00
1月8日	11:00-12:00
1月9日	11:00-12:00

申し込み (参加費無料)



又は

メール申し込み

staff01@ijca.or.jp

締切：12月21日

★先着30名様★

※応募者多数の場合は抽選

文化庁 令和7年度 伝統文化親子教室事業 採択事業

主催：一般社団法人 国際伝統文化協会（連絡先：staff01@ijca.or.jp）

後援：恵庭市、恵庭市教育委員会

＜体験内容＞

- 茶道は長い年月をかけて受け継がれてきた、日本を代表する伝統文化です。そのエッセンスを網羅し、体験を通じて楽しく学んで頂きます。
- 初回で茶道の歴史を学んだ後、道具やお茶の点て方やいただき方を学びます。また知識や技術だけでなく、客においしいお茶を気持ちよく召し上がっていただこうという心がけを実践し、おもてなしの心を体感します。

■1月5日（月）14:00～15:00：茶道についてのレクチャー、講師によるデモンストレーション、抹茶をご賞味。

- ・ 茶道についてのレクチャーを通して、客においしいお茶を気持ちよく召し上がっていただこうという心がけなどを学びます。
- ・ また、講師のデモンストレーションを見て、茶道の作法に則って和菓子と抹茶を頂くことで、子どもたちに五感で抹茶を楽しむ体験をして頂きます。

■1月6日（火）11:00～12:00：茶道の歴史を学び、各自で抹茶を点てる

- ・ 伝統を知り抹茶を味わうことで、伝統と日常とのつながりを体感します。

■1月6日（火）13:00～14:00：道具の扱い、床の間と生花について学び、抹茶を点てる～自然を感じる

- ・ 茶席の花は床の間に飾ります。「花は野にあるように」装飾的に目立つことなく、自然の中で咲いている姿の美しさや生命力を大切にします。参加者自ら季節の花を生け、自然と抹茶を組み合わせて体験します。

■1月7日（水）11:00～12:00：客の作法について学ぶ

- ・ 茶席にはお茶を点てる亭主とお茶をいただく客がいます。お茶のいただき方について学び、実際に体験します。

■1月8日（木）11:00～12:00：各自で和菓子を作り、抹茶を点てる ～抹茶のおいしさを感じる

- ・ 茶席の和菓子は、一服のお茶をおいしくいただくためのもので、季節・目的・趣向によって決めます。和菓子づくりと抹茶を組み合わせて体験します。

■1月9日（金）11:00～12:00：抹茶を点て合いおもてなしを学ぶ～感謝を体感する

- ・ 参加者同士で亭主と客の役割を分担し、実際にお茶を点て提供します。亭主は客においしいお茶を気持ちよく召し上がっていただこうという心がけを実践し、客は亭主のもてなしの心への嬉しさや感謝を体感します。



講師

一般社団法人
国際伝統文化協会
理事長 竹田理絵

<https://ijca.or.jp/ijca.pdf>

お問合せ：staff01@ijca.or.jp



恵庭市大町会館
〒061-1424 北海道恵庭市大町
1丁目10-1